

九州地方の火山活動解説資料 (平成 18 年 6 月)

福岡管区気象台
火山監視・情報センター



- ：噴火した火山
- ：活動が活発あるいはやや活発な状態にあった火山
- ：解説を掲載した火山

この資料は、気象庁のデータその他、大分県、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、阿蘇火山博物館のデータを利用し作成しています。

本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ(標高)」を使用しています(承認番号: 平 17 総使、第 503 号)。

九重山[静穏な状況(火山活動度レベル1)]
火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

阿蘇山[やや活発な状況(火山活動度レベル2)]
中岳第一火口内の湯だまりの表面温度は70前後で経過し、小規模な土砂噴出が発生するなど、火山活動はやや活発でした。

火口付近では引き続き火山ガスに対する注意が必要です。

雲仙岳[静穏な状況(火山活動度レベル1)]
火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

霧島山

[御鉢 静穏な状況(火山活動度レベル1)]
火口縁を越える噴気はほとんど観測されなくなるなど、火山活動は静穏な状態で経過しました。

[新燃岳 静穏な状況(火山活動度レベル1)]
火山性地震の発生回数は少なく、火山活動は静穏な状態で経過しました。

桜島[比較的静穏な噴火活動(火山活動度レベル2) 活発な状況(火山活動度レベル3)]

南岳東斜面の昭和火口で噴火が発生し、また、南岳山頂火口でも爆発的噴火が観測されるなど、火山活動は活発な状態です。

薩摩硫黄島[やや活発な状況(火山活動度レベル2)]
噴煙活動や火山性地震の日回数が100回を超える日があるなど、火山活動はやや活発な状態で経過しました。

口永良部島[やや活発な状況(火山活動度レベル2)]
火山性地震はやや多い状態が続き、火山活動はやや活発でした。

諏訪之瀬島[活発な状況(火山活動度レベル3)]
噴火が発生するなど、火山活動は活発な状態で経過しました。爆発的噴火の発生はありませんでした。

今月及びこれまで公表した火山活動解説資料は気象庁 HP(<http://www.jma.go.jp/>)、福岡管区気象台 HP(<http://www.fukuoka-jma.go.jp/>)に掲載しています。次回の火山活動解説資料の公表は、8月8日(火)の予定です。

火山情報発表状況 (平成 18 年 6 月)

火山名	情報名	発表時間	概要
桜島	火山観測情報第 1 ~ 5 号	4 日 17 時 40 分	比較的静穏な状況(レベル 2) 昭和火口からの噴火の始まりとその後の火山活動状況(噴火の状況、火山性地震・微動の発生回数)
		5 日 17 時 20 分	
		7 日 18 時 50 分	
		9 日 16 時 10 分	
		9 日 21 時 20 分	
	臨時火山情報第 1 号	12 日 18 時 35 分	比較的静穏な噴火活動(レベル 2)から活発な状態(レベル 3)に引上げ 昭和火口から時々噴火が発生し、火山活動が活発化している。今後、従来の南岳山頂火口で発生していた噴火と同じような噴火が発生する可能性が高くなっており、噴火活動に注意。
	火山観測情報第 6 ~ 18 号	13 日 17 時 00 分	活発な状況(レベル 3) 昭和火口及び山頂火口の活動状況(噴火の発生状況、火山性地震・微動の発生回数等)
		14 日 17 時 00 分	
		15 日 16 時 40 分	
		16 日 15 時 40 分	
		17 日 15 時 30 分	
		18 日 15 時 30 分	
		19 日 15 時 30 分	
		20 日 15 時 35 分	
		21 日 16 時 00 分	
22 日 15 時 30 分			
23 日 16 時 00 分			
26 日 15 時 30 分			
30 日 15 時 45 分			